



えがお いっぱい

令和 7 年 1 0 月 2 7 日
富士市立富士南小学校
学校だより 1 1 月号

小中一貫教育目標 「やさしく いきる」
重点目標 「やってみよう！」

11月・12月・1月の生活目標 「めあてをもってがんばろう」

11月は、別名として「霜月（しもつき）＝霜が降る月」と呼ばれていますが、他にも「神帰月（かみかえりつき）」とも言われているそうです。「神帰月」は、10月「神無月（かみなしつき）」に出雲大社に集まった神々が、この月になると元の国へ帰り来ることからのようです。自然とともに生きた古の人々の道理に沿った思考には、深い趣が感じられます。



◇体育参観会◇

1・2年生の「ふじサンバ」「キャリングハピネス」「勇気 100%」の表現運動は、身に付けた花の腕輪やフリンジがダンスの動きに合わせて、きれいに舞っていました。子供たちの「わくわく」と「にこにこ」の気持ちが強く伝わってきました。また、折り返しリレーも、「真っすぐ走ろう！」「しっかりバトンを届けよう！」という思いが、その走りから伝わってきました。

3・4年生の「やってみよう」「それもいいね」「リズム（縄跳び）ダンス」の表現運動は、リズムカルな曲想も相まって、「やってみよう」の気持ちの高まりを感じました。また、自分たちで考案した振り付けや表現方法に自信満々で臨み、終わった後の達成感をその表情から感じ取ることができました。そして、3年生の「カーブ走」、4年生の「リレー」とともに、1・2年生よりも走りに力強さが感じられ、「体を傾けてカーブをうまく走るぞ！」といった姿勢が見受けられました。

5・6年生の表現運動「ワタリドリ」では、5年生は、友達と組む表現運動に初めて挑戦しました。6年生は、昨年度よりもレベルアップして、倒立・側転・ブリッジにもチャレンジしました。これまでの取組で積み重ねてきたことが生かされ、高学年としての力強さも伝わり、とても頼もしい「ワタリドリ」でした。「リレー」は、さすが高学年！「大学生のようにスムーズなバトンパスをしよう！」「相手のタイミングに合わせて受け渡しをしよう！」という意気込みが見られました。みんなで、気持ちを合わせて取り組んできたことに意義を感じました。立派でした。

低学年にとって、高学年の走り方や力強い表現運動を参観できたことは、これからの目標を描くよい機会になったことと思います。今後も、日々の体育科の授業は展開されます。1時間1時間を大切にして、めあてをもって運動することを楽しみ、体力を高めていくことを期待しています。

PTA体育保健部をはじめ、理事の皆様、見守り等の御協力をありがとうございました。

◇フラワー委員会「大賞」受賞◇

フラワー委員会が、今年も、フラワー・ブラボー・コンクールに応募し、「大賞」を受賞しました。夏の暑さにも負けず、愛情込めて世話をしてきましたので、広い花壇には、色とりどりの花がとてもきれいに咲いています。「花いっぱい かがやく笑顔を 育てよう！」を目指して取り組んだ自然にやさしいフラワー委員会に拍手を送ります。

